

第四期特定健康診査等実施計画

アダストリア健康保険組合

最終更新日：令和 6 年 03 月 29 日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】

No.1	【特定健診受診率の向上】 まずは、加算対象の70%以上に目標値を置く	➔	⇒特定健診受診勧奨 ⇒健診予約システムの運用 ⇒健診の重要性を理解してもらう啓蒙活動（情報提供）
No.2	【特定保健指導実施率の向上】 まずは、加算対象の11.4%以上に目標値を置く。	➔	⇒特定保健指導受診勧奨 ⇒事業所の協力 ⇒特定保健指導の重要性を理解してもらう啓蒙活動（情報提供）
No.3	【医療費の適正化】 一人当たり医療費を適正化していく。	➔	⇒特定健診、特定保健指導の実施 ⇒二次検診の実施 ⇒健診結果と改善行動を情報提供 ⇒重症化予防事業の実施 ⇒医療費通知などの情報提供
No.4	【生活習慣の習得】 正しい生活習慣を身につけ、早期予防、早期改善に結びつける。	➔	⇒生活習慣改善事業への参加 ⇒セミナーやウォーキングの実施
No.5	【後発医薬品の利用促進】 厚労省目標の80%以上を目標に置く。	➔	⇒後発医薬品利用促進を広報 ⇒医療費通知 後発医薬品差額通知
No.6	【健康リスクの減少】 再検査以上の判定者を減少し、リスクゼロの判定者を増やしていく。	➔	⇒特定保健指導の徹底 ⇒再検査フォローと要医療判定者への受診勧奨 ⇒健康教育 ⇒生活習慣の習得

基本的な考え方（任意）

-

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1 事業名 特定保健指導

対応する
健康課題番号 No.2



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：基準該当者
方法	階層化を実施し、対象者に対して特定保健指導を実施。
体制	外部事業会社と連携して実施

事業目標

特定保健指導の実施率を上げ、終了者の改善率を上げることで、特定保健指導対象者割合の減少を図る。また、重症化予防の効果的施策として位置づけ、医療費の適正化を図る。

評価指標	アウटकム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導対象者割合	14.0 %	13.5 %	13.0 %	12.5 %	12.0 %	11.5 %
	アウット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	特定保健指導実施率	32.0 %	34.0 %	36.0 %	38.0 %	40.0 %	42.0 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
特定保健指導を推進する。①受診率の向上 ②改善率（流出率）の向上 ③新規参入者の低減 ④対象者率の減少	特定保健指導を推進する。①受診率の向上 ②改善率（流出率）の向上 ③新規参入者の低減 ④対象者率の減少	特定保健指導を推進する。①受診率の向上 ②改善率（流出率）の向上 ③新規参入者の低減 ④対象者率の減少
R9年度	R10年度	R11年度
特定保健指導を推進する。①受診率の向上 ②改善率（流出率）の向上 ③新規参入者の低減 ④対象者率の減少	特定保健指導を推進する。①受診率の向上 ②改善率（流出率）の向上 ③新規参入者の低減 ④対象者率の減少	特定保健指導を推進する。①受診率の向上 ②改善率（流出率）の向上 ③新規参入者の低減 ④対象者率の減少

2 事業名 定期健診（39歳以下）

対応する
健康課題番号

No.1 , No.6



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：16～74、対象者分類：加入者全員
方法	特定健診項目を含んで実施。インターネットの予約システムを使用。365日24時間予約が可能。外部事業契約健診機関で受診の場合は被保険者の費用負担は生じない。
体制	医療機関および外部委託先と協同で実施

事業目標

定期健診の結果から、健康づくりが始まる。「早期発見」と「早期改善」の入り口に位置付ける。

評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	受診率	80 %	82 %	84 %	86 %	88 %	90 %
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	周知率	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %	100 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
①メールやホームページにて健診案内を行い、健診参加勧奨を実施。②WEBでの健診予約システムを提供し24時間健診申し込みを受付。③未受診者に対して受診勧奨を行う。受診率を年々向上させて、100%に近づける。	①メールやホームページにて健診案内を行い、健診参加勧奨を実施。②WEBでの健診予約システムを提供し24時間健診申し込みを受付。③未受診者に対して受診勧奨を行う。受診率を年々向上させて、100%に近づける。	①メールやホームページにて健診案内を行い、健診参加勧奨を実施。②WEBでの健診予約システムを提供し24時間健診申し込みを受付。③未受診者に対して受診勧奨を行う。受診率を年々向上させて、100%に近づける。
R9年度	R10年度	R11年度
①メールやホームページにて健診案内を行い、健診参加勧奨を実施。②WEBでの健診予約システムを提供し24時間健診申し込みを受付。③未受診者に対して受診勧奨を行う。受診率を年々向上させて、100%に近づける。	①メールやホームページにて健診案内を行い、健診参加勧奨を実施。②WEBでの健診予約システムを提供し24時間健診申し込みを受付。③未受診者に対して受診勧奨を行う。受診率を年々向上させて、100%に近づける。	①メールやホームページにて健診案内を行い、健診参加勧奨を実施。②WEBでの健診予約システムを提供し24時間健診申し込みを受付。③未受診者に対して受診勧奨を行う。受診率を年々向上させて、100%に近づける。

3 事業名 健診予約・結果管理システムの活用

対応する
健康課題番号

No.1 , No.2 , No.6



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～（上限なし）、対象者分類：被保険者/被扶養者
方法	健診予約システムと併用して、24時間利用可能な健診結果確認システムを提供する。提携会社に運営を委託。
体制	提携会社に運営を委託。

事業目標

- ①健診を簡単に予約できるため、受診率の向上が見込める。
- ②健診受診者が自身の健診結果に興味を持ち、改善行動をとる機会を提供をする。

評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	相関する適切なアウトカム指標がないため設定しない。 (アウトカムは設定されていません)						
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	ログイン率	64 %	68 %	72 %	76 %	80 %	84 %

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
①WEB上で健診を予約する。②健診結果を表示③改善行動を健診受診者へ選択させ、経年後の健康予測を表示④自身の健康状態の把握と改善行動の一例を知る入口とする	①WEB上で健診を予約する。②健診結果を表示③改善行動を健診受診者へ選択させ、経年後の健康予測を表示④自身の健康状態の把握と改善行動の一例を知る入口とする	①WEB上で健診を予約する。②健診結果を表示③改善行動を健診受診者へ選択させ、経年後の健康予測を表示④自身の健康状態の把握と改善行動の一例を知る入口とする
R9年度	R10年度	R11年度
①WEB上で健診を予約する。②健診結果を表示③改善行動を健診受診者へ選択させ、経年後の健康予測を表示④自身の健康状態の把握と改善行動の一例を知る入口とする	①WEB上で健診を予約する。②健診結果を表示③改善行動を健診受診者へ選択させ、経年後の健康予測を表示④自身の健康状態の把握と改善行動の一例を知る入口とする	①WEB上で健診を予約する。②健診結果を表示③改善行動を健診受診者へ選択させ、経年後の健康予測を表示④自身の健康状態の把握と改善行動の一例を知る入口とする

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	2,151 / 2,369 = 90.8 %	2,203 / 2,410 = 91.4 %	2,257 / 2,453 = 92.0 %	2,312 / 2,497 = 92.6 %	2,368 / 2,542 = 93.2 %	2,425 / 2,588 = 93.7 %
		被保険者	2,096 / 2,096 = 100.0 %	2,134 / 2,134 = 100.0 %	2,173 / 2,173 = 100.0 %	2,212 / 2,212 = 100.0 %	2,251 / 2,251 = 100.0 %	2,292 / 2,292 = 100.0 %
		被扶養者 ※3	54 / 271 = 19.9 %	69 / 275 = 25.1 %	84 / 280 = 30.0 %	100 / 285 = 35.1 %	116 / 291 = 39.9 %	133 / 296 = 44.9 %
	実績値 ※1	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	99 / 208 = 47.6 %	101 / 213 = 47.4 %	104 / 218 = 47.7 %	106 / 223 = 47.5 %	109 / 229 = 47.6 %	112 / 234 = 47.9 %
		動機付け支援	46 / 97 = 47.4 %	47 / 99 = 47.5 %	48 / 102 = 47.1 %	49 / 104 = 47.1 %	51 / 107 = 47.7 %	52 / 109 = 47.7 %
		積極的支援	53 / 111 = 47.7 %	54 / 114 = 47.4 %	56 / 116 = 48.3 %	57 / 119 = 47.9 %	58 / 122 = 47.5 %	60 / 125 = 48.0 %
	実績値 ※2	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1）特定健康診査の（実施者数）／（対象者数）

※2）特定保健指導の（実施者数）／（対象者数）

※3）特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）	
-	
特定健康診査等の実施方法	
-	
※特定健診・特定保健指導の事業計画の欄に、第3期データヘルス計画書STEP3 から自動反映されている場合は任意	
個人情報の保護	
-	
特定健康診査等実施計画の公表・周知	
-	
その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）	
-	